

胸に輝く星 (1957)

THE TIN STAR

メディア 映画

ジャンル 西部劇

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 94分

初公開日 1957/12/27

公開情報 P A R

【解説】

西部のとある町の保安官の詰所に、髭だらけの男モーグ（フォンダ）が馬の背に死体を乗せてやってきた。それは運送会社強奪犯の500ドルの懸賞のかかった死体。しかし、当の犯人であるかどうか地方検事の確認のあるまでは、モーグはこの地に滞在しろということになる。素性の知れぬ旅がらすを泊める宿屋もなく、野宿覚悟で町外れに出た所、少年キップ（M・レイ）と知り合い、彼の家に泊めてもらうことにした。母のノナ（B・パルマー）はインディアンの子と死別し、少年と二人暮らし。初めはモーグを歓迎しなかったノナだが、妻子を亡くし孤独な身の上の彼に同情するようになる。若い保安官のベン（A・パーキンス）はミリーという娘と恋仲だったが、父が同じ職にあって命を落としたので、彼女はベンに辞職を促す。実際、彼は非力で、酒場で暴れていた強奪犯の親類ボガードに殺されかけた所をモーグに救われ、彼に拳銃の指南を頼む。モーグもまたかつてはシェリフだったのだ。そして賞金を受領、モーグが町を去ろうという時、駅馬車襲撃事件が起き、町をあげての犯人捜索となるが、ベンの期待に反してモーグは加わらない……。クライマックスの丘陵での高度差を活かした撃ち合いは監督の西部劇の特色。リアルかつリベラルな西部劇の逸品で製作はG・シートン。

【クレジット】

監督	アンソニー・マン	Anthony Mann	
製作	ウィリアム・パールバーグ	William Perlberg	
	ジョージ・シートン	George Seaton	
原作	バーニー・スレイター	Barney Slater	
	ジョエル・ケイン	Joel Kane	
脚本	ダドリー・ニコルズ	Dudley Nichols	
撮影	ロイヤル・グリッグス	Loyal Griggs	
編集	アルマ・マクロリー	Alma Macrorie	
音楽	エルマー・バーンスタイン	Elmer Bernstein	
出演	ヘンリー・フォンダ	Henry Fonda	モーガン・ヒックマン
	アンソニー・パーキンス	Anthony Perkins	ベン・オーウェンス
	ベッツィ・パルマー	Betsy Palmer	ノナ
	マイケル・レイ	Michel Ray	キップ
	メアリー・ウェブスター	Mary Webster	ミリー
	ジョン・マッキンタイア	John McIntire	ドク
	ネヴィル・ブランド	Neville Brand	バート
	リー・ヴァン・クリーフ	Lee Van Cleef	マクガフィー